

吹田民主商工会 いんぷお め〜しょん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 6383-2211
FAX (06) 6382-8190
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jamine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

増税に備える支部集会を開催します

消費税増税まで1か月を切りました。今回の増税は複数税率が導入されることで私たち中小業者に多大な事務負担が増えることとなります。

経過措置

10月1日以後に取引が確定する場合でも、一定の要件を満たしている場合は旧税率の8%が適用されることがあります。地代家賃や水道光熱費・電話料金などの必要経費の計上でも注意が必要です。

請求書や領収書

区分記載請求書等保存方式としてこれまで請求書等に記載していた内容に加えて、軽減税率の対象品目である印(※など)と税率毎に区分した合計の対価の額(税込)の記載が必要になります。

記帳や集計

旧税率8%と新しい標準税率10%、軽減税率8%の3種類を区分して記帳し、消費税を計算するときには区分して集計する必要があります。

申告書や特例計算

これまで2枚だった申告書が6枚に。複数税率を区分して記帳できない事業者のため特例措置が設けられます。

全支部で学習会を行います(別紙折り込み)

9月後半から民商では増税に伴う実務について学習を支部集会でを行います。請求書・領収書など消費税を申告していない方にも関わります。必ずご参加ください。

伝言板

無料法律相談

9月19日(木) 13時00分 民商会館

北大阪総合法律事務所から弁護士による相談会です。相談を希望される方は事前にご連絡ください。

国保・住民税の減免分納相談会

9月20日(金) 14時00分 市役所ロビー集合

相談を希望される方は9月13日までにご連絡ください。

商工交流会・お店工場訪問

9月26日(木) 18時30分 民商事務所集合

経営学習の取り組みです。今回は片山支部の大原さん(リサイクル業)からお話を伺います。事業所は門真市にありますので、民商事務所に集合して現地に向かいます。

吹南支部主催 長岡京ガラシヤ祭り散策ツアー

11月10日(日) 参加費 実費負担(電車代・昼食代など)

集合時間 9時50分 阪急吹田駅淡路方面行ホーム

帰り予定 17時00分 JR吹田駅

中小商工業全国交流・研究集会

今年は9月7日〜8日に長野市で開催されました。小学生〜シニアの3世代編成の和太鼓チームの演奏、基調講座、パネルディスカッション、助言者報告として大学教授、長野県職員、全労連、税理士、NPO法人の代表、ワイン製造業社長、元中川村村長、旭川民商、全商連青年部、中小企業診断士、報道写真家など様々な分野の方々の講義がありました。



吉田敬一(駒沢大学教授)

地域社会の切り捨て政策の問題についてお話しされました。日本の企業生産のグローバル化、市長村合併、イタリア・ドイツとの違いを紹介。自営業者の数では日本は減少しているが、イタリア・ドイツは横ばいであること。日本は過疎化で自治体を合併しないと財政が厳しいため、自治体あたりの人口ではイタリア・ドイツの10倍になっていること。過度な一極集中のため、東京と地方の差が激しいことが要因であることの紹介。日本はイタリアの貿易収支で赤字だが、それは地域社会を大切にしているイタリアが東京一極集中の日本に勝っていると紹介されました。日本の地方切り捨ての政策は深刻な問題と感じました。

曾我逸郎(元中川村村長)

曾我さんは中小業者が地域に雇用を生み、ライフラインを支える存在であることを考えておられ、村の商業施設の空き店舗対策として、空き店舗におかあさんの交流スペースや診療所などの村のハブ機能を高め「人が集まる」場所をつくり、他の空家にもお店も集まるようになったと紹介。中小業者の連携で工芸作家も増え、地域の新たな徳世宇をつくり、打ち出すことでインターン、Uターンが増える村になったお話を「妥協しない」大切さを強く感じました。

成澤篤人(板城葡萄酒醸造会社社長)

イタメシ屋の開業から始まり、お店を出すワインへのこだわりからワインづくり、葡萄づくりの道へ。自らの探求心である「なぜワインづくり?」を突き詰めつつ、協力してくれる仲間と家族の為に規模をひろげながら、適正な規模で経営安定を目指しています。現在は葡萄畑10か所に。ほとんどが空いている田畑を借りて展開しています。現在の規模が適正と考え、自分の目の届く範囲でしっかりした(品質)のものを作りたい思いを話されました。そして恥ずかしながら前置きされながら「自分がいなくなっても継承し千年先まで続くワインを文化として目指したい」との発言に感動しました。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民と共についで!